

## イネいもち病（葉いもち）の多発生に注意！

いもち病発生予察システム (BLASTAM) を用いた葉いもち感染好適日の判定によると、6 月 9 日に県内 6 地点の全地点で、6 月 10 日には 4 地点で感染好適日を示しました(表)。

コシヒカリ、おいでまい等の本県に発生するイネいもち病菌に抵抗性を持たない品種ではいもち病の発生に特に注意が必要です。

高松地方气象台 6 月 10 日発表の週間天気予報(予報期間 6 月 11 日～17 日)によると、西日本は曇りや雨の降る日が多い見込みであり本病の発病に好適な条件が続くため、早短期水稻では圃場をよく見回り、発生初期にブラシフロアブル等を使用して防除を行ってください。今後移植される普通期水稻では、移植前～移植時にいもち病対象の箱処理剤を処理しましょう。

表 BLASTAM によるイネいもち病（葉いもち）感染好適日の推定結果（6/6～6/10）

| 日付   | 内海 | 高松 | 多度津 | 滝宮 | 引田 | 財田 |
|------|----|----|-----|----|----|----|
| 6/6  | —  | —  | —   | —  | —  | —  |
| 6/7  | —  | —  | —   | —  | —  | —  |
| 6/8  | —  | —  | —   | —  | —  | —  |
| 6/9  | ●  | ●  | ●   | ●  | ●  | ●  |
| 6/10 | ●  | ●  | ●   | —  | ●  | —  |

●：好適条件（湿潤時間が長く気温も適当で、イネいもち病発生の好適条件が現れた）

4：準好適条件（湿潤時間は 10 時間以上であるが、湿潤時間中の平均気温が比較的低温、その平均気温に必要な湿潤時間より短い）

3：準好適条件（湿潤時間は 10 時間以上であるが、湿潤時間中の平均気温が 15～25℃の範囲外）

2：準好適条件（湿潤時間は 10 時間以上であるが、前 5 日間の平均気温が 25℃以上）

1：準好適条件（湿潤時間は 10 時間以上であるが、前 5 日間の平均気温が 20℃未満）

—：好適条件なし（いもち病発生の好適条件が現れなかった）

病害虫防除所インターネットホームページ

URL: <https://www.pref.kagawa.lg.jp/byogaichubojou/index.html>

